

NEWS RELEASE

全国小中学生プログラミング大会実行委員会

9月15日18時～ 学校や自治体、教育関係者を対象として開催
Webセミナー「プログラミングコンテストの作り方」
鹿児島、静岡、長野、和歌山各県のコンテスト担当者が“どう始めたか”を語る！



全国小中学生プログラミング大会実行委員会(実行委員長:稲見昌彦東京大学教授)は、2020年9月15日(火)に、Webセミナー「プログラミングコンテストの作り方」を開催いたします。

今年度から、小学校でのプログラミング教育必修化がいよいよスタートしました。子どもたちのプログラミング教育に対する意欲を活性化する方法として、プログラミングコンテストは大変有効なものです。ですが、自治体や教育委員会等で、新たに地域のプログラミングコンテストの実施を企画するにあたっては、いくつかの課題があります。

- ・予算、人員、協賛の募集
- ・プログラミング作品の審査方法や審査基準
- ・コロナ渦の現状においての、オンラインを主とした円滑な運営

本セミナーには、4つの県のプログラミングコンテストの担当者が登壇し、これらの課題の解決方法を、実例をもとに紹介。地域でのプログラミングコンテストの意義と成果を語ります。

地域のプログラミングコンテストを全国小中学生プログラミング大会の「エリアパートナー」に

全国小中学生プログラミング大会(以下、本大会)は、小中学生を対象とした全国規模のプログラミングコンテストで、今年度で5回目の開催となります。今年度から新たな取り組みとして、全国各地で開催されている地域のプログラミングコンテストと「エリアパートナー」として提携することといたしました。本セミナーに登壇する、鹿児島、静岡、長野、和歌山の、4つの県のプログラミングコンテストが、本大会の今年度のエリアパートナーです。それら各地の大会の上位入賞者が、本大会でシードされる仕組みを整備しています。

そして、本セミナーのような、地域でのプログラミングコンテストの企画・実施を後押しする施策も展開。本大会のエリアパートナーによる、全国的なネットワークの構築を目指します。

報道関係・協賛等のお問い合わせ
事務局(株式会社角川アスキー総合研究所内)担当:中西 Mail: info@jjpc.jp

Webセミナー「プログラミングコンテストの作り方」

開催概要

- 日時: 2020年9月15日(火) 18:00~19:30(予定) 90分間
- 主催: 全国小中学生プログラミング大会実行委員会(株式会社角川アスキー総合研究所、NPO法人CANVAS)
- 共催: 株式会社朝日新聞社
- 後援: 一般社団法人超教育協会
- 対象: 学校や教育委員会、自治体、その他教育関係者、プログラミング教育担当者
- 視聴方法: オンライン動画配信。以下の申し込みサイトよりお申し込みください。後日配信元URLをお送りします。
- 参加費: 無料
- 申込先: <https://jjpc-webinar001.peatix.com/>
- モデレーター: 全国小中学生プログラミング大会事務局
遠藤 諭(株式会社角川アスキー総合研究所)
土橋 遊(NPO法人CANVAS)
- 登壇者(県名の50音順、敬称略):

・鹿児島県

鹿児島Kidsプログラミングコンテスト

<https://sites.google.com/view/kids-prog/>

主催: 特定非営利活動法人 鹿児島インフアーメーション

登壇者: 調整中

・静岡県

Digital Future Fest ジュニアプロコン in 静岡

<https://shizuoka-diff.jp/>

主催: 静岡県

登壇者: 公益財団法人 静岡県産業振興財団 ふじのくにICT人材育成プロデューサー
阪口瀬理奈(さかぐち せりな)

・長野県

信州未来アプリコンテスト0(ZERO)

<https://shinshu-futureapp.net/>

主催: 長野県

登壇者: 長野県企画振興部先端技術活用推進課 主任
中村政俊(なかむら まさとし)

・和歌山県

きのくにICTプログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/d00202376.html>

主催: 和歌山県、和歌山県教育委員会

登壇者: 和歌山県商工観光労働部企業政策局産業技術政策課 副主査
矢野貴大(やの たかひろ)

■全国小中学生プログラミング大会とは？

小学校におけるプログラミング教育の必修化が今年度から開始され、プログラミング教育への関心が高まっています。私たちは、プログラミングを「表現する力を身につけるために学ぶもの」と考え、子どもたちがプログラミングで自分の考えを表現し、楽しく競える場を作りたいという思いから、2016年に大会を始めました。

2019年の第4回では全国各地の小中学生から351点の作品が寄せられ、第3回の282点を大幅に上回る作品数が選考の対象となりました。私たちは今後も、表現力や創造力に富む人材育成の一助となるよう、優れたプログラミング作品の顕彰に努めてまいります。また、指導者研修やワークショップ等のイベント展開を含め、プログラミング教育の裾野を広げるための様々な取り組みも進めていきたいと考えています。

■開催スケジュール

7月1日(水)	応募開始
11月3日(火)	応募締切
11月下旬	第一次審査通過作品発表(予定)
12月中旬	入選作品発表(予定)
2021年2月28日(日)	最終審査会／各賞発表・表彰式(予定)

■エリアパートナーと全国規模のネットワークを構築、地方予選＋全国大会形式を目指す

日本各地で、都道府県名や市町村名を冠した地域のプログラミングコンテストが開催されています。そういったコンテストを主催する地方自治体や教育委員会、NPOなどを「エリアパートナー」として、全国小中学生プログラミング大会実行委員会との間で対等なパートナーシップを結びます。エリアパートナーとは、主に以下の3項目で連携します。

- **プログラミングコンテストの実施を相互に告知・広報**
- **優秀な作品をWebサイトや表彰式等で相互に紹介**
- **地域のプログラミングコンテストで一定の評価を得た作品は、本大会の一次審査を自動的に通過するなどといったかたちで優遇**

そして今後は、各地のプログラミングコンテストとの連携を広げ、エリアパートナーである地域のプログラミングコンテストで予選を行い、本大会を決勝とする全国規模のネットワークの構築を目指します。すでにいくつかのコンテストにはお声がけしておりますが、ご興味・ご関心をお持ちいただけるようなら、ぜひ事務局にご連絡下さい。詳細については個別にご相談させていただきます。

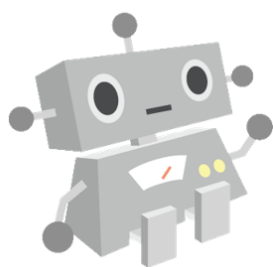
■協賛企業を募集中！本大会への応募を促すオンライン／リアルでのワークショップ等を実施

本大会の主旨にご賛同いただき、活動を支援して下さる協賛企業を募集しています。大会の各種露出への社名掲出や最終審査会・表彰式への出展ブースの提供をはじめ、大会とのコラボレーションによるオンライン、あるいはリアルでのワークショップ、プログラミング教室の実施など、プログラミング教育の普及に関わる活動を通じて協賛企業のブランディングやリーチ獲得に寄与いたします。是非お問い合わせください。

- 主催： 全国小中学生プログラミング大会実行委員会
(株式会社角川アスキー総合研究所、NPO法人CANVAS)
- 共催： 株式会社朝日新聞社
- 後援： 文部科学省 総務省 経済産業省(いずれも予定)、一般社団法人超教育協会
- 協賛： 株式会社日本HP、ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社、Kano Computing Ltd
- 実行委員長： 稲見 昌彦 (東京大学先端科学技術研究センター教授)
- 実行委員： 遠藤 諭 (株式会社角川アスキー総合研究所 主席研究員)
石戸奈々子 (NPO法人CANVAS 理事長)
清水 亮 (東京大学先端科学技術研究センター身体情報学 客員研究員)
- 審査委員長： 河口 洋一郎 (CGアーティスト、東京大学名誉教授)
- 審査員： 金本 茂 (株式会社スイッチサイエンス 代表取締役)
林 千晶 (株式会社ロフトワーク 代表取締役)
増井 雄一郎 (Product Founder & Engineer)
松林 弘治 (エンジニア/著述家)
- 大会サイト: <http://jjpc.jp/>

- 募集内容： PC・スマートフォン・タブレットで動作するプログラムや、アプリ・ゲーム・ムービーなどのソフトウェア、ロボット・電子工作などのハードウェア。
いずれも使用言語や作品の形式は問いません。ただし、すべてオリジナルでプログラミングしたもの、または自身による改良に限ります。
- 審査基準： 「発想力」「表現力」「技術力」
- 応募資格： 日本国在住の、6歳以上15歳以下(2020年4月1日時点)の小中学生
グループで応募する場合は3人以下。応募は1人(または1グループ)何作品でも可能無
- 応募費： 料(応募までにかかる費用は自己負担)
- 表彰： 賞状および副賞2020
- 応募開始： 年7月1日(火)
- 応募締切： 2020年11月3日(水)
- 応募詳細： 大会サイト(<http://jjpc.jp/>)をご参照ください

全国小中学生プログラミング大会公式サイト <http://jjpc.jp/>



JJPC

全国小中学生プログラミング大会